

第21回主任ESD COORDINATOR資格認証セミナー

期日： 2025年11月13日(木) (9:30～17:00)～14日(金) (9:30～15:30)

会場： 一般財団法人日本電子部品信頼性センター 会議室

主催： 一般財団法人日本電子部品信頼性センター

エレクトロニクス産業のあらゆる分野で、静電気管理の重要性が増しており、より専門性と知識を有する静電気技術者の育成、社内の地位確立・向上が要請されています。本セミナーは、ESD COORDINATOR の一ランク上の主任 ESD COORDINATOR の認証を行うもので、静電気管理の国際規格である IEC61340 シリーズ規格に基づく研修と試験を行います。この機会に社内における指導的立場の ESD 技術者の育成、資格取得をお勧めします。

実施要領

1. 日時(2日間):

2025年11月13日(木): 9:30～17:00

2025年11月14日(金): 9:30～15:30 (13:00～15:30に試験を行います)

2. 場所:

(一財)日本電子部品信頼性センター 会議室

3. 受講資格:

2002年11月開催の第1回から2023年5月開催の第44回セミナーで合格した RCJ ESD COORDINATOR 登録者で ESD 関連実務経験者(2年以上)

4. セミナー内容:

IEC 61340 シリーズ規格(静電荷拡散性能試験方法、帯電性試験方法、抵抗測定方法、履物の静電気特性試験方法、部品試験方法(HBM、MM)、静電気監査方法など)の解説及び試験

第21回 主任 ESD COORDINATOR 資格認証セミナースケジュール

第1日目(2025年11月13日(木))		
時間	内容	講師
(9:30～12:00)	・制度概要説明 ・IEC 61340シリーズ規格作成状況 ・主任ESDコーディネータの責務(RCJS-5-1) (ESD管理プログラム構築と監査方法について) ・3-1,3-2 静電気効果のシミュレーション方法(HBM、MM) (ESD現象とESD管理の基本を含む)	未定
(12:00～13:00)	昼食休憩	
(13:00～14:45)	・2-1 電荷拡散(減衰)性能の測定方法 ・2-2 帯電性の測定方法	未定
(14:45～15:00)	休憩	
(15:00～17:00)	・2-3 抵抗及び抵抗率測定方法 ・4-1 床被覆材/施工床の試験方法 ・4-3 履物の試験方法 ・4-5 人体/靴/床システムの特性評価方法	未定
第2日目(11月14日(金))		
時間	内容	講師
(9:30～12:00)	対策資材の測定方法(実演つき)と測定データの解釈 (イオナイザ、衣服、履物、手袋/指サック、工具類 等)	未定
(12:00～13:00)	昼食休憩	
(13:00～15:30)	「試験」	

注) 一部プログラムが変更される場合があります。

5. 教材： 上記規格(参加を申し込まれた方には前もってお送りします)及び発表 ppt 資料

IEC 61340 シリーズ規格(翻訳第4版)には、上記規格以外に、リストストラップ(4-6)、イオナイザ(4-7)、シールドバッグ(4-8)、衣服(4-9)が含まれています。これらの資材については、関連する規格の項で説明します。また、参考資料として、「ESD コーディネータのための静電気対策基礎シリーズ」-「静電気帯電防止のための静電気測定(上)(下)」も配布します。

6. 講師： RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会が推薦した人

7. 参加費

一般： 120,000 円 (132,000 円(税込))

RCJ 賛助企業会員:90,000 円 (99,000 円(税込))

8. 定員： 8 名

9. 申込方法

申込先:	〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-6 カミナガビル3F 一般財団法人日本電子部品信頼性センター	電話: 03-5830-7601 FAX: 03-5830-7602
申込締切:	2025年11月5日(水)(但し定員8名を超えた場合は締め切り前でも申し込みを打ち切ります。)	
申込方法:	写真貼付の上「参加申込書」、「ESD関連実務経験証明書」を上記あて送付すると共に、「参加費」を銀行振込でご送金下さい。銀行振込の手数料は、申込者負担です。銀行振込の場合は、振込内容(振込予定日、金額、振込人名義)を参加申込書に明記して下さい。振込み期限は、貴社の都合に合わせて頂いて結構です。 なお、Eメール、FAXでの申し込みも可能です。Eメールの場合は、写真の解像度を400dpi以上のJPEGにして下さい。FAXの場合は、鮮明な写真を確認するため、後日申込書も郵送して下さい。 なお、領収書の発行を致しますので、必要な場合はその旨申込書にご記入下さい。	
振込銀行 口座名:	三菱UFJ銀行、日本橋中央支店 普通預金口座 0084373 口座名義:(一財)日本電子部品信頼性センター	

10. 新 IEC 61340-5-1(2007)の不採用と RCJS-5-1(第3版):2016 の発行

IEC TR 61340-5-1(1998)の改訂版として、2007年にIEC 61340-5-1が正式規格(IS)として発行されました。しかし、接地関係で日本にそのまま適用すると人体安全性上問題があることが判明し、日本として従来規格を採用することにし、TR C 0027-1:2002(IEC TR 61340-5-1(1998)のJIS(TR))を引き継いだRCJS-5-1:2010を発行し、2014年にRCJS-5-1の第2版を発行しました。更に、2016年末に第3版を発行しました。日本独自の接地環境を維持し、IECの最新の改定内容を反映させています。RCJS-5-1(第3版)はセミナー時に配布します。但し、主任ESDCセミナーの主テーマは、5-1の周辺規格ですので、RCJS-5-1についての詳細は説明しません。

<問い合わせ先>

(一財)日本電子部品信頼性センター RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会事務局 (塩野、佐藤)
TEL:03-5830-7601 FAX:03-5830-7602 E-Mail:shiono@rcj.or.jp

RCJ 主任 ESD COORDINATOR 資格認証実施要領

1. 主任 ESD COORDINATOR 資格認証基準

- (1) ESD COORDINATOR 登録者で、その後 2 年以上の実務経験があること。
- (2) 年 1 回行われる RCJ 主催の主任 ESD COORDINATOR のためのセミナーを受講すること。
- (3) 上記セミナーと同時に行う試験、又は再試験(年 1 回を予定)に合格すること。

2. 主任 ESD COORDINATOR セミナーと試験

2 日間の研修・セミナーを行い、2 日目の最後に認証試験を行います。セミナーと試験は年 1 回(11 月)を予定します。なお、再試験は年 1 回(11 月)を予定します。

2.1 セミナー

IEC 61340 シリーズに基づく ESD 管理、電氣的測定方法、対策資材評価方法、部品試験方法など、ESD 全般のセミナーを行います。教材は、既発行の IEC 61340 シリーズ規格及びその副教材からなります。

2.2 試験

2 日目の後半に、資格認証試験を行います。試験時間は 2 時間半とします。出題の範囲は、原則として IEC 61340 シリーズ規格及び副教材の内容です。なお、RCJ 指定教材の持ち込み可、電卓可(その他の IT 機器は持ち込み不可)とします。

試験結果は、試験後 1 ヶ月以内に受験者に郵送します。また、合格者には、認証書及び ID カードを授与します。

2.3 再試験

年 1 回実施するセミナー及び試験と同時に再試験を行います。再度のセミナー受講の必要はなく、再試験のみの受験となります。なお、1 回のセミナー受講の有効期限は 2 回の再試験可とします。

3. ESD COORDINATOR 資格の有効期限及び更新

資格の有効期限は 3 年とします。資格の更新のためには、再度のセミナー受講が必要です。セミナーは 1 日間を予定し、試験はありません。但し、レポート提出が必要で、評価します。これは、IEC 61340 シリーズ規格の改定に伴う研修が必要と考えるためです。

ESD COORDINATOR が 3 年間の資格有効期限切れ時に、主任 ESD COORDINATOR セミナーを受講する場合、合否結果に係わらず、更新セミナーの受講を免除します。

4. 費用

初回のセミナー・試験受講料、再試験受験料、資格更新のためのセミナー受講料は必要です。また、資格維持のための年会費(8,000 円/年)が必要です。

◆会場ご案内

- Web掲載の別添地図、又は最後のページの地図参照

ESD 関連実務経験証明書

氏名：
ESDCOORDINATOR 登録番号：
実務経験（自身の ESD 関連経験、経験年数と共に概要を記述して下さい） 例：2000 年～2024 年： 半導体組立て工程での ESD 対策に従事。
ESD 関連対外活動実績（論文発表、学術論文、解説記事等） 例： RCJ EOS/ESD/EMC シンポジウムで論文発表、題名、年 注： 発表論文等の 1 ページ（題名、著者名、発表学会等が明記されているもの）を添付して下さい。
申請者の ESD 関連実務経験は、上記記載の通りであることを証明します。 証明者氏名： _____ 印 証明日（西暦）： _____ 年 月 日 勤務先名・所属・役職： _____ TEL. _____ FAX. _____ 勤務先所在地： 〒 _____

注 1：上司や関係者の署名がもらえない場合は、自己申告でも受け付けます（上記証明書欄に自分の署名、印を押して下さい）。但し、虚偽の申告が判明した場合は、資格停止の可能性があります。

注 2：必要事項を記入し押印した上記用紙は、スキャナー等で電子データにして E-mail 送信可能です。

◆RCJ本部の地図



一般財団法人日本電子部品信頼性センター

〒111-0043 東京都台東区駒形2丁目5番6号カミナガビル3階

TEL:03-5830-7601 FAX:03-5830-7602

URL:<http://www.rcj.or.jp/>

Mail:info@rcj.or.jp

- 東京メトロ銀座線 浅草駅より徒歩6分
- 都営浅草線 浅草駅より徒歩3分
- 都営大江戸線 蔵前駅より徒歩3分